

広資料第57号
令和4年4月28日
企画財政部企画政策課
市民情報提供資料

横田基地における演習の実施について

令和4年4月27日付広資料第55号でお知らせしたこのことについて、在日米軍横田基地から防衛省北関東防衛局を通じて、別紙のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

横田基地における演習の実施等について

1 演習の名称

B e v e r l y M o r n i n g 2 2 - 0 1

2 日程

令和4年5月9日（月）～同年5月13日（金）

通常の運用時間帯（0600～2200）の範囲で実施予定

3 内容

迅速機敏戦闘展開（ACE）と重大事故即応演習（MARE）の訓練を実施予定

迅速機敏戦闘展開（ACE）について

- ・複数の三沢基地所属のF16戦闘機が参加し、離着陸を含めた迅速な展開を行う訓練
- ・訓練期間の前にF16戦闘機が飛来する予定
- ・訓練期間中、F16戦闘機は横田飛行場に駐機する予定
- ・三沢基地所属のパイロット及び整備士等（約150名）が参加し、訓練期間中は横田基地に滞在する予定
- ・令和4年5月14日（土）に帰投する予定

重大事故即応演習（MARE）について

- ・重大な事故が発生した場合、対応できるようにする訓練であり、訓練期間のうち、1日のみ実施予定。

実施に伴う航空機の運用

- ・三沢基地所属のF16戦闘機が飛来するため、航空機の運用が増える予定
- ・CV-22の使用はない予定

PAS、煙幕、GBS等の使用

- ・PAS及びバッシュキャノンは日中（0600～1700）使用予定
- ・煙幕及び空砲は5月11日の日中（0600～1700）使用予定
- ・GBSの使用はない予定

4 その他

演習等の予定については、諸事情により変更される場合あり

5 北関東防衛局における対応

北関東防衛局から米軍に対し、本演習の実施に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、日米合同委員会合意を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう配慮を申し入れた。

(参考)

- ・PAS(Public Address System)：パブリック・アドレス・システム
以前は、ジャイアントボイスと呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカを使用し、

サイレンや広報を行なう。

- バッシュキャノン (Bash Cannons) : 滑走路上の鳥を追い払うための、疑似音を出す装置
- GBS (Ground Burst Simulator) : グラウンド・バースト・シミュレーター
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。

以 上